

*** 研究目的**

副題に示すとおり、平成 23 年度から実施される小中学校新学習指導要領において、「言語活動の」充実が重要な課題として掲げられている。本研究の目的は、言語活動の根幹となる、児童・生徒が母語（母方言）を客観的に見つめ直す機械を提供する教材の作成を目標に、必要な資料・情報を収集を行なうことである。

*** 研究チームメンバーと研究課題**

都染 直也	甲南大学文学部日本語日本文学科 教授	兵庫県方言の実態調査・研究
橘 幸男	甲南大学教職教育センター教授	国語教育における地域語の活用 兵庫県方言の研究